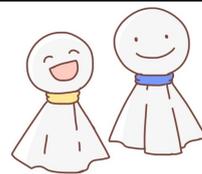




# おすすめ児童書6月



啓林堂書店 外商部

担当 蔵田・八部・表野・森川

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <https://www.books-keirindo.co.jp>

▽ 幼稚園・保育園以上

 <p>おふくさんの てるてるぼうず あふく 服部美法</p>	<p><b>おふくさんのてるてるぼうず</b> 文・絵 服部美法 ￥1,430</p>
 <p>つめて つめて!</p>	<p>おふくさんたちの家にずぶぬれの鬼が、雨をやませろ！と言ってきました。そこで、みんなでてるてるぼうずを作ることになりました。鬼も一緒にね。「てるてるぼうず てるぼうず あ～した天気にしておくれ」雨、やむといいな。絵本の最後にてるてるぼうずの作り方のものっています。雨が降ってきたら作ってみよう。</p> <p>ISBN 978-4-477-03378-5 大日本図書 : 2021年 発売</p> <p>文 カトリーナ・チャーマン 絵 ギリエルメ・カルステン 訳 木坂涼 ￥1,980</p> <p>おやすみの時間。動物たちは歯みがきをして、ベッドへ向かいます。全部で「10」匹。にわとりが「つめてー！」と言うと、最初にのったライオンがベッドから落ちこちちゃった。ベッドの上は「9」匹になったよ。にわとりがまた「もっとつめてー！！」と言って、ベッドの上は「8」匹になったよ。ページをめくると一匹ずつ落ちてカウントダウンしていくしかけになっています。みんな数えてね。</p> <p>ISBN 978-4-7764-1106-2 BL出版 : 2024年 発売</p>

▽ 小学生以上

 <p>ゆかいな かえる</p>	<p><b>ゆかいなかえる</b> 文・絵 ジュリエット・キープス 訳 いいももこ ￥1,100</p> <p>水の中にかえるの卵がたくさんありました。でも魚がやってきてぱくつ。四つの卵だけ、無事おたまじゃくしからカエルになって、いつも一緒に泳いだり、遊んだりしています。さぎに見つかりそうになった時は、なんとか隠れて、お腹が空いたらとんぼの卵を食べます。力強く生きていく四匹のかえるのお話です。</p> <p>ISBN 978-4-8340-0033-7 福音館書店 : 1980年 発売</p>
 <p>シロツメクサはともだち 鈴木純</p>	<p><b>シロツメクサはともだち</b> 著 鈴木純 ￥1,540</p> <p>道に咲いているまんまるい白い花。シロツメクサの花です。クローバーとも言います。この花を間近で見たことありますか？よく見ると細長い小さい花が集まっています。どのくらい集まっていると思う？なんと、89個！足元で生えているシロツメクサを観察し、春から冬まで、土の中までも明らかにした写真絵本です。</p> <p>ISBN 978-4-89309-729-3 ブロンズ新社 : 2024年 発売</p>